

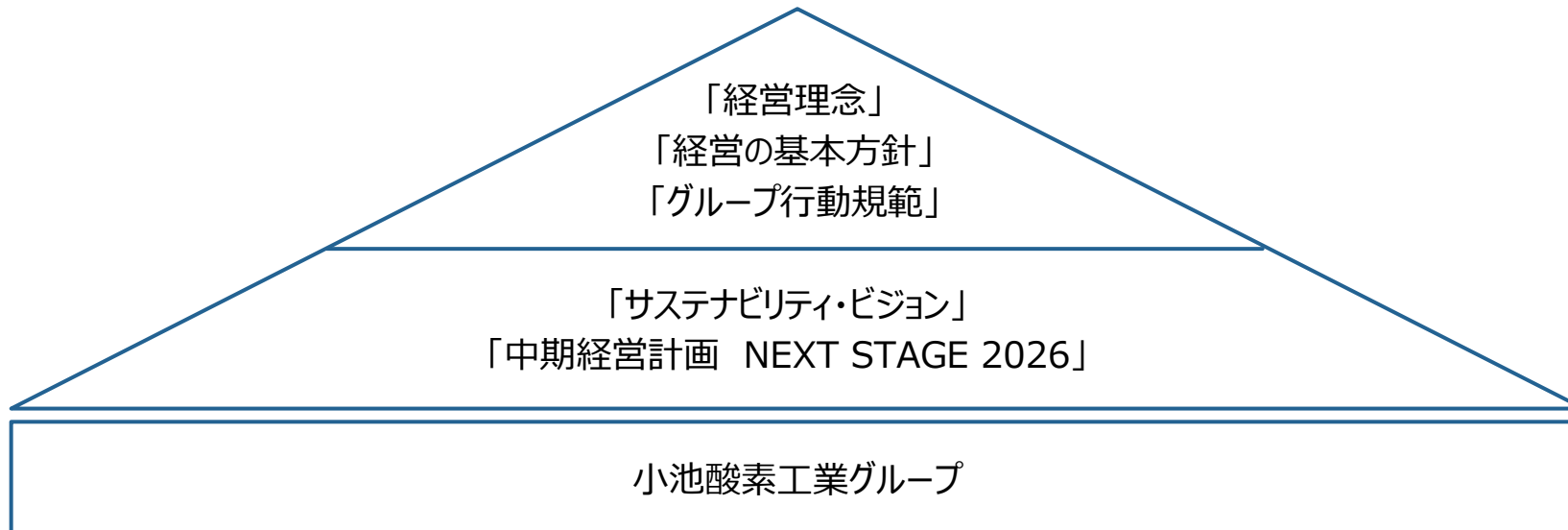
「サステナビリティ について」

小池酸素工業株式会社

<サステナビリティ・ビジョン>

当社は創業から100年を経た企業として、「ガス・溶接・切断の総合製造・販売会社として世界市場での顧客の満足と信頼を獲得する」という「経営理念」のもと、中期経営計画（主要課題：「1.世界市場での顧客満足の実現と収益基盤の強化」、「2.持続的成長に向けた経営基盤の強化」、「3.資本コストと株価を意識した経営の実現」）の推進を通じて、持続的な成長と企業価値の向上・持続可能な社会実現への貢献を図り、さらに100年続く企業への進化を目指してまいります。

<サステナビリティ経営の全体像>



E : 環境

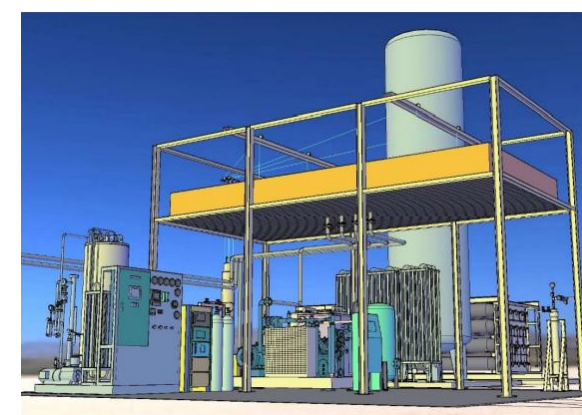
主要課題	主要な取り組み	「経営の基本方針」との関係	関連する「SDGs」目標
		「グループ行動規範」との関係	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 気候変動への対応 ➤ 環境への配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 環境配慮型製品の提供： お客様の工場における CO2排出量削減、労働環境の改善に貢献 ◆ 環境配慮型ビジネスモデルへの転換： 省エネ設備の導入と再生可能エネルギー活用の推進 	<ul style="list-style-type: none"> • 顧客の満足を向上させ、顧客の創造と維持に努める • 環境問題への取組 環境に配慮した技術革新と環境保全を意識した事業活動を行い、環境負荷・環境リスクの低減に努めます 	



DBCファイバーレーザ切断機



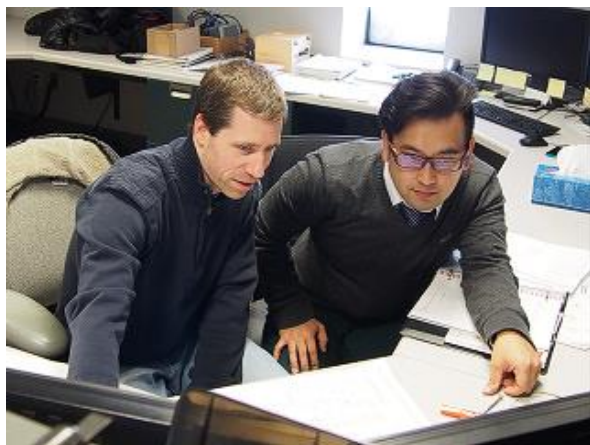
KSR (片付けロボットシステム)





ヘリウム回収精製装置

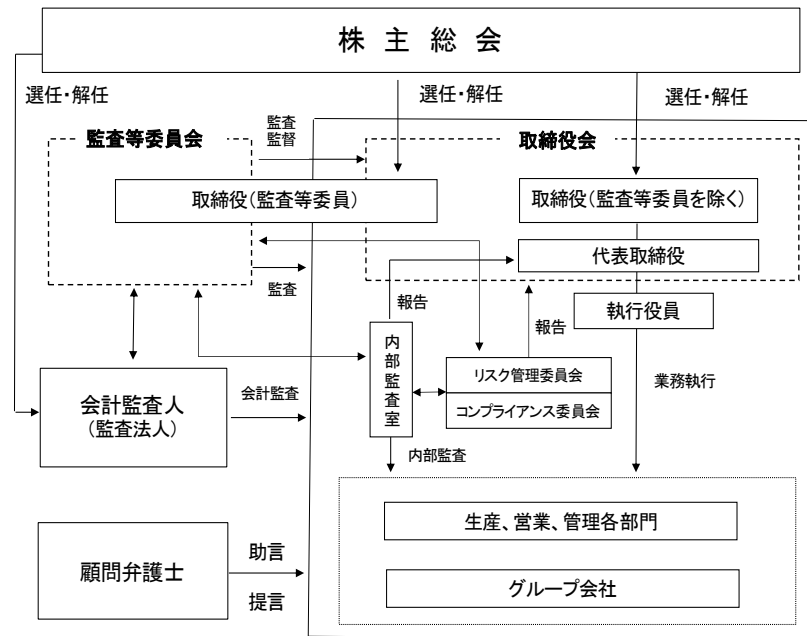
S : 社会

主要課題	主要な取り組み	「経営の基本方針」との関係	関連する「SDGs」目標
		「グループ行動規範」との関係	
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 人権の尊重 ➢ 安心・安全の追求 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 社員の多様性、人格、個性を尊重 ◆ 連帯感を持ち、安全で働きやすい職場環境を確保 ◆ ISO9001品質マネジメントシステム：要求事項の充足、効果的運用、継続的な改善 	<ul style="list-style-type: none"> • 智・技を高め、皆で働いて皆で良くなる • 働きやすい環境の構築 社員の多様性、人格、個性を尊重するとともに、連帯感を持ち安全で働きやすい職場環境を確保します 	



G : ガバナンス

主要課題	主要な取り組み	「経営の基本方針」との関係	関連する「SDGs」目標
		「グループ行動規範」との関係	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ コンプライアンスの推進 ➤ コーポレート・ガバナンスの向上 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 企業倫理の徹底をはかり法令を遵守 ◆ 資本コスト、ステークホルダーの声を意識した経営の実践 	<ul style="list-style-type: none"> • 健全な企業として、存続と発展を図り社会貢献する • 公正な取引環境の構築 関係法令・社内規則・その他の社会的規範を遵守し、自由で公正な競争による適正な取引を徹底します 	 



<リンク先>

[小池酸素工業 コーポレートガバナンスに関する報告書.pdf \(jpx.co.jp\)](https://www.koike.co.jp/jpx-co-jp)

APPENDIX

小池酸素工業の経営理念と基本方針

「経営理念」

- ガス・溶接・切断の総合製造・販売会社として世界市場での顧客の満足と信頼を獲得する

「基本方針」

- 顧客の満足を向上させ、顧客の創造と維持に努める
- 健全な企業として、存続と発展を図り社会貢献する
- 智・技を高め、皆で働いて皆で良くなろう

「小池酸素工業グループ行動規範」

小池酸素工業グループの役員および従業員（以下「社員」）は、社会全体から成長・発展を望まれる企業の一員として、企業倫理・法令遵守に関する共通の認識を持って日常の業務において小池酸素工業グループ行動規範に基づき行動します。

1. 信頼される製品・商品、サービスの提供
品質・安全性を確保した製品・商品、サービスの提供を通して、お客様に信頼される企業を目指します。
2. 公正な取引環境の構築
関係法令・社内規則・その他の社会的規範を遵守し、自由で公正な競争による適正な取引を徹底します。
3. コミュニケーションの充実と企業情報の開示
企業を取り巻く社会とのコミュニケーションを活発に行い、企業情報を積極的かつ適切・公正に開示します。
また、取り扱う個人情報等の保護・管理 を徹底します。
4. 働きやすい環境の構築
社員の多様性、人格、個性を尊重するとともに、連帯感を持ち安全で働きやすい職場環境を確保します。
5. 環境問題への取組
環境に配慮した技術革新と環境保全を意識した事業活動を行い、環境負荷・環境リスクの低減に努めます。
6. 社会貢献活動への取組
「良き企業市民」として積極的に社会貢献活動に取り組み、社員の社会貢献活動への参加も支援します。
7. 秩序と安全への取組
市民社会に脅威を与える反社会的勢力との関係は徹底的に遮断し、干渉を受けることを未然に防止します。
8. 国際的組織としてのモラル
国際法の遵守はもとより、国または地域の文化・慣習を尊重しその発展に貢献するよう努めます。
9. 経営責任者の責任
経営責任者は本規範を社内外に周知し、社内ならびにグループ企業での体制を確立するとともに、本規範に反する事態が生じたときは、経営責任者自らが問題解決に当たり、原因究明・再発防止に努めます。

「中期経営計画 NEXT STAGE 2026」(抜粋)

「社員一人ひとりが主体性をもって仕事に取り組み、誇りをもって働ける会社」

⇒健全な企業として発展し、さらに100年続く企業への進化

<主要課題>

1. 世界市場での顧客満足の実現と収益基盤の強化

- ① 魅力ある製品の提供と顧客サービスの高度化を通じた顧客利益向上への貢献
- ② 新たな収益事業の模索

2. 持続的成長に向けた経営 基盤の強化

- ① 人的資本経営の強化による多様な人材の活躍推進
- ② DX推進により、お客様の経営課題解決への貢献と、当社業務のリエンジニアリングを実現
- ③ サステナブル経営の推進

3. 資本コストと株価を意識した経営の実現

- ① 中長期的な視野に基づく成長と経営基盤強化に向けた着実な投資の実行
- ② 株主還元の強化と株主・投資家とのコミュニケーションの充実